



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第4号
【発行日】平成28年4月26日
【連絡先】022-296-8104
【文責】副校長 中澤宏一

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

「 中学校生徒会入会式 」

対面式や部活動紹介が行われた4月11日(月)の7校時に、中学校では、新入生に二華の特色を知ってもらうとともに、先輩との交流を通して学校に早く馴染んでもらうことを目的に、生徒会入会式等が行われました。

生徒会入会式では、はじめに、中学校生徒会長の高澤徳成さんが開会のあいさつを行い、生徒会の活動内容や意義について話し、一人一人の参加姿勢が大切になることを新入生に伝えました。

その後、執行部の生徒が寸劇や映像を用いて学校生活をユーモアを交えて紹介しました。

この前の時間帯に行われた中学校・高等学校合同の対面式と併せて、仙台二華での生活の概要が新入生に伝わったと思います。

会の最後に、新入生を代表して、1年B組の櫛引優宏さんが感謝の気持ちを込めたあいさつを行いました。



「 交流プロジェクト 」

生徒会入会式終了後、「みちのく交流プロジェクト」と銘打った縦割り活動を行いました。グループに分かれ生徒会執行部が準備した、さまざまな活動を通して学年の枠を超えた交流が生まれました。下の写真は、活動の一コマです。生き生きとした表情をご覧ください。



(和やか、かつ、スムーズな進行)



(ジェスチャークイズでの奮闘1)



(ジェスチャークイズでの奮闘2)



(クイズの結果発表を待つ姿)

「 授業参観・PTA総会・学年PTA等 」

4月23日（土）に今年度第1回目の授業参観等を行いました。今回は、全クラス学級担任の授業を参観していただきました。直前まで、インフルエンザが猛威をふるい、授業参観の実施が危ぶまれるクラスもありましたが、当日は無事に全クラスで授業が行うことができ、職員室はホッとした雰囲気になりました。多くのご家庭の方々に足をお運びいただき、お子様の学校生活の一端に触れていただいたことは、生徒はもちろん、我々教員にとっても大きな刺激と励みになりました。



(2年生の道徳の授業)

その後行われたPTA総会では、前年度のPTA活動の報告や今年度の活動計画等が審議され、生徒の学習活動を支える枠組みや保護者の皆様の親睦を図る機会等が承認されました。また、諸団体の役員が決定し、PTAの小野寺新会長さんから抱負を含めたあいさつや、これまで本校のPTA活動にご尽力いただいた8名の方々に表彰状が贈られるなど、年度はじめの会を、皆様のご協力でスムーズに終了することができました。



(小野寺新会長のあいさつ)

当日の最後に行われた学年PTA総会では、学年の発達段階に応じた協議がもたれ、ご家庭と学校の連携強化が一層深まったように思います。また、各学年PTA委員長・副委員長も委員の方々のご協力により、当日中に選出が終了しました。これで、今年度の本校のPTA体制が完全に決まりました。今後も、保護者の方々に支えられた学校経営を目指しています。引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。



(2学年PTA総会)

◎インフルエンザの流行

天候が影響しているのか、今年はこの時期になってもインフルエンザが流行しています。すでにお知らせしたとおり、本校でも学級閉鎖を行いました。この流行は、本校に限らず県内全域に広がっているようです。週が明け、多少落ち着いてはきましたが、まだまだ油断は禁物です。学校でも換気や手洗いの励行を呼びかけていますが、ご家庭でも継続したお声かけをお願いします。併せて、新学期スタートの疲れが出る時期ですので、十分な睡眠、バランスのとれた食事についてもご配慮願います。